新　文　化
2018年(平成30年)6月7日

廣川鉄男事務所

本を購入した読者に限定
無料で電子版提供

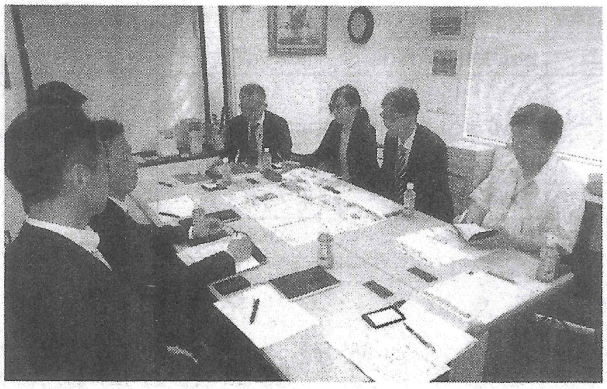
読者が本を購入すると、当該書籍を全文閲覧、検索できる電子版を提供する「Hybrid Library」サービス。医学書を刊行する廣川鉄男事務所が、㈱マイクロネットに開発を依頼し、半年間のテストを経て普及に本腰を入れ始めた。

ダウンロードして入手する従来型の電子書籍とは異なり、本を購入した読者に限定して、IDやパスワードを無料で発行する閲覧サービスだ。専用ビューワーがなくてもパソコンやスマホ、タブレットなどでみることができる。

読者は、本の購入代金以外、費用はかからない。しかし、1000円の年間パスポートを購入すると、購入していない書籍の電子版もみることができる仕組みを付加した。

読者はサイト「Hybrid Library」で、1冊ごとに表示されたシリアルナンバー、メールアドレスなどを入力して会員登録。その後、ID・パスワードが送付され、同サービスを利用することができる。

廣川鉄男事務所の電子版は現在、10点が同サービスに対応しており、印刷会社の日本ハイコム㈱がコンテンツデータを管理する。今後、同事務所とシステムYAMATOが、参加する出版社を募っていく。


関係者が一堂に会した日本ハイコムの会議室

今後参加する出版社には、データ作成費用やデータ管理費用が発生する。電子書籍単体の販売については、システムYAMATOの出版社向けシステム「NOA-web SHOP」または「NOA-BOOK SERVICE」で清算する仕組みを提供する。

廣川鉄男社長は「もっと紙の本が売れるようにしたい。紙の文化を発展させるために、このサービスを開発した」と話している。

問合せ先は☎03(5227)3727、システムYAMATOまたは同(5615)8705、廣川鉄男事務所まで。